

MIKI ARAI EXHIBITION

2018.10.27 (SAT) - 12.22 (SAT)

座談会「新井美紀の世界を語る」

11月4日(日)
10:30~12:00

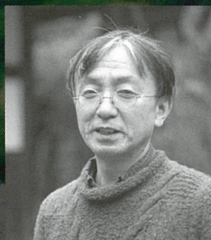
胎内市美術館にて
座談会参加者は入館料が
必要【事前申込不要】



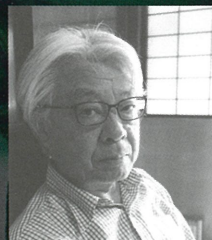
荒井 直美
(新潟市美術館学芸係長)



岩本 均
(中之島美術館館長)



大倉 宏
(美術評論家)
Photo: Chikako Enomoto



酒井 実通男
(gallery artbookchair主宰)



田中 重夫
(アートコレクター)



樽ヶ橋「和と美の館」 TAINAI ART MUSEUM

胎内市美術館

〒959-2806 新潟県胎内市下赤谷387-15(胎内観音の麓、道の駅胎内エリア) TEL 0254(47)2288 FAX 0254(47)2281

作品 Photo: Kazama Tadao

OIL SPIRIT

新井美紀展—触覚の油彩—



新井 美紀



1974年 群馬県生まれ
 1997年 多摩美術大学 絵画科 油画専攻 卒業
 2012年 “佐藤美紀”の名で新潟市内にて初個展。
 以降、新潟市をはじめ見附市、柏崎市、
 村上市、長岡市、東京銀座等の画廊で、
 毎年数回の個展を開催。
 2018年1月 羊画廊(新潟市)企画展「ガラス絵展」出品
 // 2月 個展・新潟絵屋(新潟市/大倉宏氏企画)
 // 6月 日本美術家連盟「新会員奨励展」
 (美術家連盟画廊/東京銀座)出品
 // 8月 雅号(作家名)を“新井美紀”と改める。

関東から新潟に移り住んで間もない頃、新潟市美術館で大平實氏の作品と出会い、ゾッとした。人間が手を動かしてモノをつくることの、その根源にある暗い深みのようなものを見たと感じた。人間とは何か、なにをもって人間なのかと、その作品は問うてきた。その後ずっと、今も、その問いは私の中に固まって鎮座したまま。その作品に導かれるようにして、氏の郷里胎内を訪れ、大平氏本人に出会った。その時から、胎内に住まう彼や彼らと、胎内の地靈たちと、同じ時空を共有し、時に向き合い、時に同じ山の彼方を見つめることが出来るというこの幸せを、一体誰に感謝したら良いのだろう。(2018 miki arai)

- ジュエリーデザイン教室 12月21日(金)・22日(土)
 講師：今井貴代(胎内市美術館職員・ジュエリーデザイナー)
 参加費500円 13:00~15:00(要予約)
- スノードームづくり 12月15日(土)・16日(日) 参加費300円
- 市民ギャラリー・談話室(無料)
 「胎内市陶芸教室作品展」12月1日(土)~12月13日(木)
- 常設展示・山本順コレクション展Ⅶ
 10月27日(土)~12月22日(土)
 「郷土ゆかりの作家たち」(佐藤哲三・藤田熊雄など)



樽ヶ橋「和と美の館」TAINAI ART MUSEUM
胎内市美術館

〒959-2806 新潟県胎内市下赤谷387-15 (胎内観音の麓、道の駅胎内エリア)
 JR羽越線中条駅よりタクシーで10分、日本海東北自動車道中条ICより車で15分

- 観覧料 大人／300円(20名以上の団体：お一人様につき200円)
 小人／150円(20名以上の団体：お一人様につき100円)
 小学生未満／無料
 (企画展・常設展含む) ※障がい者手帳などをお持ちの方は入館料は半額となります。
- 年間パスポート 大人／1,000円 小人／500円

TEL 0254 (47)2288 FAX 0254 (47)2281
 [休館日] 月曜日 [開館時間] 午前9:30~午後5:00